

FOR
ADULT
ONLY

モ
グ
ダ
ン

綾
波

第
3.5
回



ある日、俺は使徒の
攻撃で怪我をした…



そして数日後に届く
怪我をした市民に
支払われる見舞い金の通知

でも時には見舞い金以外の
ものを要求する人達もいた



綾波レイ

そして俺も
見舞い金以外の物を
要求した…

なかよしモグダン

もしも綾波レイが僕の彼女だったら・・・



男子生徒の憧れの的
綾波レイ…

一度も話した事も
なかった綾波レイと

あなたの
好きにしているから

洗いっこしようね
レイ

俺はその彼女と
つきあっている…

今は一緒に
お風呂にも入る

うん…

アホバ

んぐ

ごめん…

ビクン

ビクン

服…
汚しちゃった…

友達にもらった写真で
抜いていただけだった俺が

は！

その本人に
口内発射している…

大丈夫だから…

この…

…ロリ
おっさん…

ん…

いつも遠くから見ている
だけだった彼女…

は！

ニクン

ただどーっただけ
条件があった…

ムニゅ♡

ムニゅ♡

せー

せー

ん♡

ピクン

みるん

ピクン♡

はあ

ん♡

みるん

はあ

それは…綾波レイを
彼女にできるのは一週間
だけ…
つまり期限があるという事

綾波の水着ま〇こ
すげえいいよ

ザーメン止まらねえ

怪我や被害の大きさに
変わる期限
俺の怪我の場合…
それは一週間だった…

ズプ

ズプ

ドゥドゥ

ズッ♡

はあ

ん♡

あ♡

ああ
いい…

ブル

ブル

せー

シ#

ハハ

ハハ



レイの…
けつま〇こお

びん 7…

うあ…
いい…

すっか
7…
すっか

は？

あ

びん

びん

は？

びん

ブル

は？

ブル

フル

は？

は？

は？

初めてはめたムチムチの
レイのけつま〇こは

思っていた通り
いい締めりでザーメンの
量が半端じゃなかった…



俺は一日も無駄にせず
レイとエッチした...

あ...
ドキ!

待ち切れなくて
来ちゃった...

ビクン♡

もみ♡

もみ♡

ムム...

ドキ!

あん♡

もう...
エッチ...♡

は...♡

全然いいよ...♡

汗...かいてるけど
いい...?♡

時間の許す限り
レイとはめまくった

ニムン

ドキ

ニムン

あ♡



あゝ♡

あゝ♡
すごい♡

はゝ♡

みんなの前では
いつもおとなしいレイ...

ビクッ♡

また中に出すぞっ
いいか?レイっ

はゝ♡

奥に...
いっぱい当たってる...

ビクッ♡

だめ...

またイっちゃう♡

でも俺の前では
凄くエロい姿を見せてくれる
レイ...

あゝ♡
ズッ♡

は
はいっ♡

あん♡

ズッ♡

ビクッ♡

俺は本当に
綾波レイが大好きだ

はゝ♡

ビクッ♡

数えきれない位
はめまくった
レイま〇こ

はゝ♡

はゝ♡

そしてやってきた
最終日：

学校を休んで何度も
ひとつになった：

ずっと憧れだった
綾波レイ：

好きだよ

好きだよレイ

この大好きな
レイま〇ことも
今夜でお別れだ：

わたしも

わ：

あ

は

あ

ん

ん

う

ふ

♡

ふ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ビクン♡





大好きな俺の
綾波レイ...

気持ち
いいだろ？

あ...

その夜、思い残す事のないように
俺はレイに何度も何度も中出した...

ブル...

ドキ...

ドキ...

ブル...

ビクン

ビクン

は...

は...

やっぱり綾波レイは
最高の女だ...

気持ちいいだろ？
レイ

あ...

は...

は...

は...

は...

約束の一週間が
過ぎた…

ねえ…

また怪我したら…
来てくれるかな…？



ええ…

あなたが…
私の事を望むなら…



う…

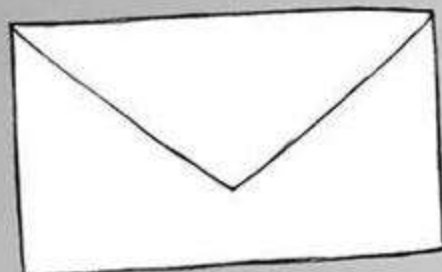
うん…

ドキ…



数日後…

綾波さんから
動画メールが
届いた…



俺が見たいと
無理を言って
お願いした動画

そこには…
他のクラスの男子に
おま〇こを舐められている
レイがいた…

俺の…
大好きなレイ…

は…

ミ…ン

ビクン♡

ん♡

は…

ミ…ン

は…

また…
怪我をしちゃおうと…

ちゅば♡

レロロ

レロロ

その夜
僕は思った…



発行 「なかよひモグダン」

著者 モグダン

発行日 2011 8 月

18歳未満の方には販売できません

キャラクターの年齢は18歳以上です

発行元の許可なく本誌の無断複製・複写
転載・データ化などを禁止します

あれから数週間……

先生のいいつけで綾波さんと放課後

残る事になった……

あの夢の一週間が思いだされる

俺は思い切って綾波さんに声をかけた

嫌われるのも覚悟で……

「綾波さん：俺：また綾波さんに

「フェラしてほしい……」

駄目もとだった……

でも意外な答えが帰ってきた……

「今でも……私の事好きなの……？」

ドキン……

頷く俺……

綾波さんは俺に振り向くと言った

「フェラ：だけ：」

そして俺は綾波さんにフェラチオして

貰った：まさかの出来事だった：

それから数週間経った今もときどき

綾波さんはフェラしてくれる……



なかよひモグダン